

航空機運航のDX推進に向けた検討会の今後の進め方(予定)

今後の議論を踏まえながら以下のイメージで検討を実施。

フェーズ1：DX推進に対する共通認識構築、課題・要望の洗い出し

<第1回検討会：9月21日(火)>

- 検討会の趣旨、現状認識、SWIMの概要(導入によるBefore & After)等を説明

<第2回検討会：10月29日(金)>

- (空港)デジタル情報を活用した空港運営効率化の取組

<第3回検討会：11月9日(火)>

- (運航者)デジタル情報を活用した航空機運航の効率化促進に関する取組

<第4回検討会：11月19日(金)>

- (新たな情報利活用者等)航空機運航に係るデジタル情報の活用構想について

<第5回検討会：12月15日(水)> ←本日

- 構成員からのデータ活用に向けた今後の取組

《意見聴取：12～1月適宜実施》

- 航空局取組に関する要望事項
- 各社での取組の方向性・取組実施における課題事項
- 分野連携が必要な課題の更なる深掘り

フェーズ2：DX推進に対する課題・要望の精査、対応方針の策定、実行

<第6回検討会：2月上～中旬>

- 聴取した意見を総括し、取組方針についての中間骨子

<第7回検討会：3月中旬>

- 中間とりまとめ(案)について
 - ✓ SWIMの運用開始(2024年度)に向けた仕込みとして、2021～2023年度でどのように取り組んでいくかも意識
 - ✓ 個別データの共有については、情報取り扱い等の方針を検討(セキュリティ・ガバナンス含む)

<2022年度以降>

- 今年度の議論を土台として、DX推進に関する方向性及び進め方について検討会にて合意し、取組を継続